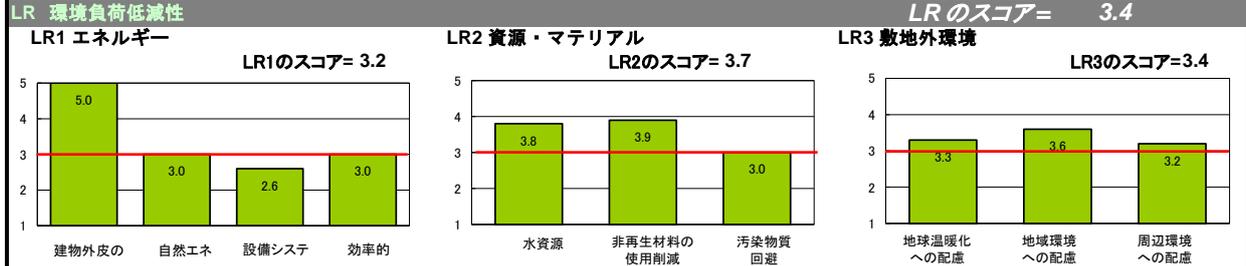
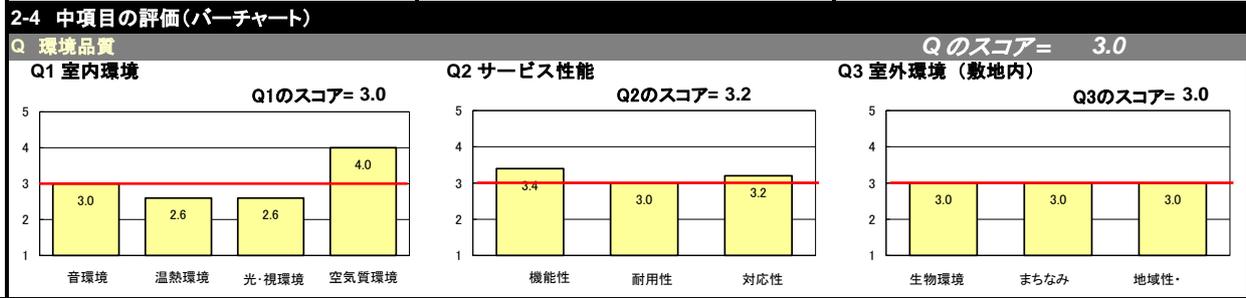
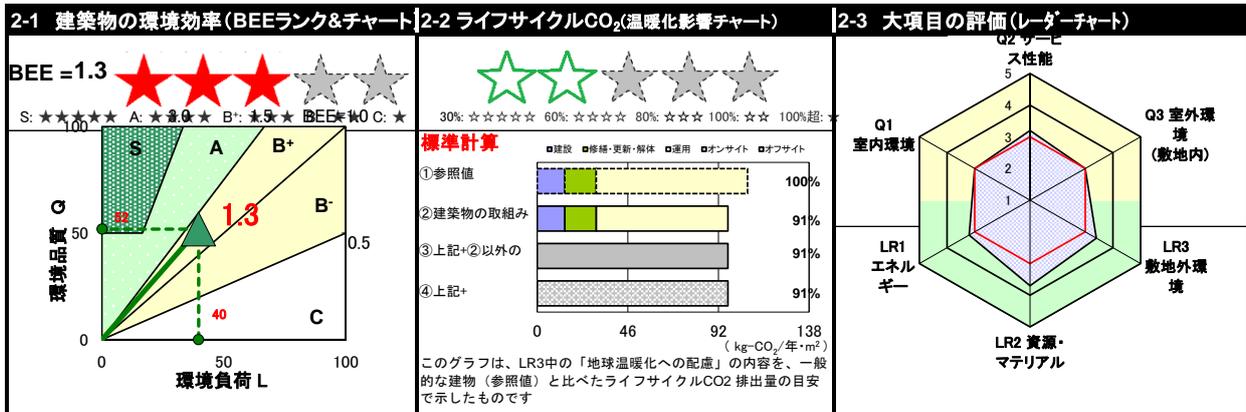


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	生活協同組合ハルシステム神奈川ゆめコア横須賀センター移転工事	階数	地上2F
建設地	横須賀市山科台7番6ほか1筆	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、第1種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,600時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2020年2月12日
敷地面積	2,645 m ²	作成者	(株)大川設計
建築面積	1,137 m ²	確認日	2020年2月14日
延床面積	2,062 m ²	確認者	(株)大川設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他
第1種住居地域及び第1種中高層住居専用地域の用途地域に事務所を計画した。	災害時に対応した、災害用MFL配管システム、かまどベンチの採用。将来、太陽光パネルが設置できるよう積載荷重を考慮した設置計画の確保。各居室に扇風機を設置し、空調への負荷軽減に配慮。施設利用者へ配慮した保育室の設置。
Q1 室内環境 F☆☆☆☆をほぼ全面的に採用。	Q2 サービス性能 風除室の1次扉と2次扉が同時に開かない様に距離を1m以上確保している。
LR1 エネルギー BPIm=0.70	LR2 資源・マテリアル 自動水栓に加えて節水型便器を採用。
	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率=91%
	Q3 室外環境(敷地内) 0

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される